

Environment and Biomass

環境・バイオマス分野の調査研究

業務内容

需給センターでは、食品リサイクル、バイオマス資源利用、資源循環システム等、食料・農業・農村分野における環境関連の調査研究業務を実施しています。また、みなさまの地域で資源循環システムを構築する際のコンサルテーション業務も実施しています。

1. 調査研究業務

食品関連事業者における食品残さ等のリサイクル実態調査、地域資源循環システムの構築事例調査、未利用バイオマス資源の地域賦存量調査、再資源化製品のマーケティング調査等、環境関連の調査研究業務を、みなさまのご要望に応じて実施いたします。

2. コンサルテーション業務

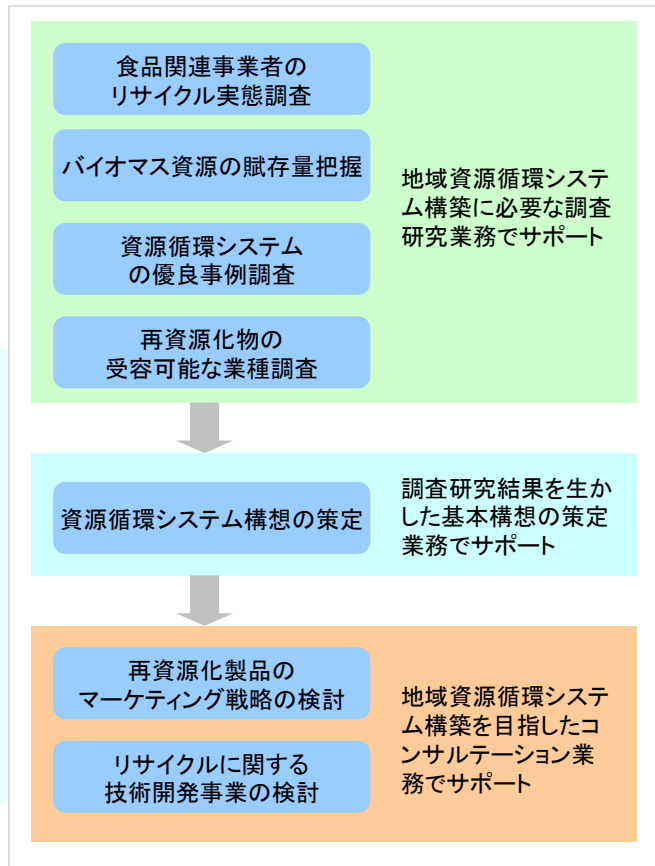
調査研究業務にとどまらず、地域資源循環システムの構築に向けた基本構想書の策定、基本構想の実現に向けた戦略の検討等のコンサルテーション業務も実施いたします。また、その後の展開として、新たな技術開発の必要性が求められた場合には、組織内に配置した技術開発・商品開発支援を担当するチームとの連携により、農林水産省や他の公的機関等の技術開発事業等をご紹介します、申請のサポートもいたします。



堆肥センターの調査



食品残さ飼料化施設の調査



循環システム構築を目指したサポート業務のフローイメージ

業務実績

1. 調査研究業務

①食品関連事業者における食品残さ等のリサイクル実態調査

平成16、18年度に、農林水産省が進めるエコフィード（食品残さの飼料化）推進事業に絡み、食品関連事業者（食品製造業、食品卸売業、食品小売業、外食産業）を対象とした、食品残さリサイクルの実態把握調査及び食品残さ飼料化に関する意向調査を行いました。

②食品関連事業者を対象とした食品リサイクル認証制度の構築

平成18年度に、農林水産省が進める食品資源循環形成推進事業に絡み、食品リサイクル認証制度構築に向けた調査・検討業務を行い、認証制度の基本構想書を作成しました。

③鹿児島県奄美地域における黒糖焼酎粕の高度利用に関する調査

平成16、17、18年度に、鹿児島県奄美地域において黒糖焼酎製造過程で発生する黒糖焼酎粕の高度利用方法に関する調査・検討業務を行いました。黒糖焼酎粕の肥料化、飼料化、メタン化、食品素材、色素原料等への利用可能性を黒糖焼酎粕の性質や経済性から検討いたしました。

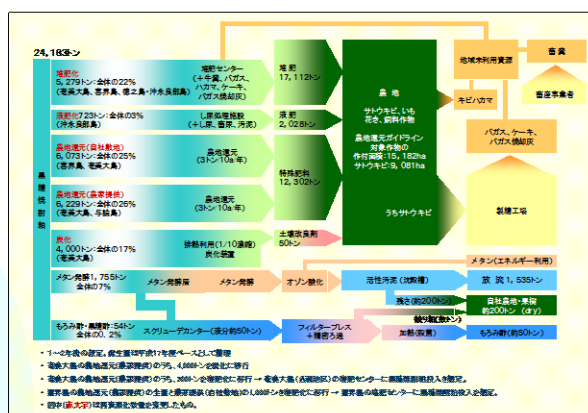
2. コンサルテーション業務

①鹿児島県奄美地域で発生する黒糖焼酎粕の3Rシステム化可能性調査

平成18年度に、経済産業省が進める3Rシステム化可能性調査事業に絡み、さらには、これまで奄美地域で行った調査業務の成果を生かし、黒糖焼酎粕の再資源化や高度利用の現状を統括的に取りまとめ、地域におけるマテリアルフローを明らかにし、地域資源循環システム構築の可能性を検討しました。地域の関係者の意向調査もを行い、今後の展開に関するビジョンを基本構想書という形で示しました。なお、事業終了後においても、地域関係者との関係を保ち、コーディネーターとして当地域をサポートしています。



黒糖焼酎粕を利用した商品と調査結果の展示会



奄美地域における黒糖焼酎粕の再資源化ビジョン (例)

お問合せ

一般社団法人 食品需給研究センター
 担 当：調査研究部 長谷川
 住 所：〒114-0024 東京都北区西ヶ原3-1-12
 T E L : 03-5567-1991
 F A X : 03-5567-1960